

【意見】

今回の提言は、沼田市出身の関取【栃赤城】に関して、栃赤城の化粧回しや明け荷などを、市の財産として展示できる所を作って頂きたいというものです。今、相撲界は革新の時を迎え、悪しき風習や因習を刷新し、色んな取り組みを行って、日本の国技としてさらなる進歩を遂げようとしています。これに対し、日本国民全てが力を合わせねばなりません。また、平成24年度から教育現場では、武道による青少年の体力・精神力の育成の一貫として、柔道・剣道・相撲の三種から選択して各学校での指導を実施する事が決まりました。国民の相撲に対する意識が高い現在、沼田市を盛り上げる為、青少年育成の為、国技としての相撲奨励の為、群馬県沼田市出身、郷土の誇りである栃赤城の実績を無にしたままでは、全国の相撲ファンに、また県内で相撲に勤しんでいる数少ない子供達に、行政として怠慢であると言わざるを得ないと強く思う次第です。郷土の誇りが散逸する前に、即実行に移して下さい。

女：40代：市外在住

【回答】

栃赤城関に関する遺品につきましては、平成9年9月5日に栃赤城関の母親より、多数の遺品をご寄贈いただき、同年10月6日から8日間沼田市中心公民館において元大相撲関脇栃赤城遺品展を開催したほか、群馬銀行沼田支店内での遺品展、公民館祭り参加の遺品展及び商店街有志によるあびす講イベントでの遺品展などを開催して、多くの市民等に功績を偲んでいただきました。

現在遺品は沼田市立図書館に保管してありますが、今後ご提言の主旨に沿えるよう展示方法等について研究していきたいと考えています。

貴重なご意見ありがとうございます。

担当：教育部体育課